

2013年度入学生対象カリキュラム（予定）

	系統	導入科目群	基本科目群	発展科目群	応用科目群
Basic Skills	財務会計系	中級商業簿記	上級簿記 上級財務会計論	会計基準論 会計制度論 財表作成簿記 国際会計基準論 国際会計制度論 会計事例研究 IFRS実務 会社経理実務 ディスクロージャー実務	英文会計論 会計戦略論 資産会計論 負債・資本会計論 企業結合会計 国際会計事例研究
	管理会計系	中級工業簿記	上級原価計算論 上級管理会計論	戦略管理会計論 企業分析論 コストマネジメント論 管理会計事例研究	企業価値マネジメント論 マネジメント・コントロール・システム論 国際管理会計事例研究
	税務会計系			上級税務会計論 租税法会計論 上級税務戦略論 税務会計事例研究	国際税務戦略論 国際税務会計事例研究
	監査系		監査制度論 監査基準	監査実施論 監査報告論 国際監査制度論 監査事例研究	会計検査制度論 保証業務論 内部監査論 不正摘発監査論 国際監査事例研究
Advanced Skills	法律系		企業法	商法 会社法 民法（総則・物権） 金融商品取引法 上級会社法 租税法理論 民法（債権） 企業法判例演習	法人税法
	経営系			経営学理論 経営戦略論 経営組織論 起業・株式公開事例研究	プロダクト・マネジメント論 国際経営論 企業再生事例研究
	ファイナンス系			インベストメント論 コーポレート・ファイナンス論 資本市場論	中小企業金融論 リスク分析論 国際財務戦略論
	行政系			公会計理論 公監査論 政府・自治体会計論	行政法 非営利会計論 国際公会計制度論 公会計・公監査事例研究
	経済・IT系			ミクロ経済学 統計学 マクロ経済学 基本会計プログラム演習 基本監査プログラム演習 BATIC演習 実践会計プログラム演習 実践監査プログラム演習	実践コミュニケーション 公共経済学 XBRL論 リサーチ・メソドロジー 国際コミュニケーション論
横断		会計専門職業倫理	会計専門職業数学	特殊講義（各テーマ）	
個別演習			ソリューション・イン・アカデミック ソリューション・イン・プロフェッショナル ソリューション・イン・エキスパートタイズ		
修士論文			論文指導・修士論文（基礎）	論文指導・修士論文（実践） 修士論文	

※ 青字は実践科目

※ 修了に必要な単位数

各コースごとに以下の科目を含め計54単位以上。

ただし、中級商業簿記及び中級工業簿記を修了所要単位に算入することはできない。

(1) PAコース

- ア 基本科目群 会計専門職業倫理、上級簿記、上級財務会計論、上級原価計算論、上級管理会計論、監査制度論、監査基準、企業法 8単位
- イ 発展科目群 実践科目6単位以上を含めて24単位
- ウ 応用科目群 実践科目2単位以上を含めて12単位

(2) PAIBコース

- ア 基本科目群 会計専門職業倫理、上級簿記又は上級財務会計論、上級原価計算論又は上級管理会計論、監査制度論又は監査基準、企業法 5単位
- イ 発展科目群 実践科目8単位以上を含めて24単位
- ウ 応用科目群 実践科目4単位以上を含めて12単位

(3) RPコース

- ア 基本科目群 会計専門職業倫理、上級簿記、上級財務会計論、上級原価計算論、上級管理会計論、監査制度論、監査基準、企業法 8単位
- イ 発展科目群 論文指導・修士論文（基礎）2単位を含めて24単位
- ウ 応用科目群 論文指導・修士論文（実践）及び修士論文計8単位を含めて12単位

※ 履修制限単位

1年間36単位（ただし、導入科目群科目は含めない）

※ 単位数

導入科目群・基本科目群科目は各1単位、「論文指導・修士論文（実践）」及び「修士論文」は各4単位、その他の科目は2単位。

※ その他

- (1) 1年次終了時において、1年次配当の基本科目群科目5単位（PAIBコースは3単位）以上を含む18単位以上修得できていなければ、2年次配当科目の履修を認めない。
- (2) 論文指導・修士論文（実践）及び修士論文はRPコース所属学生のみ履修できる。